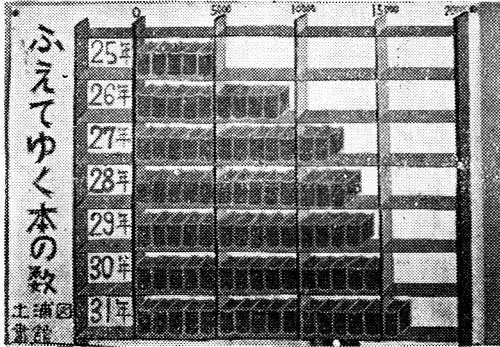
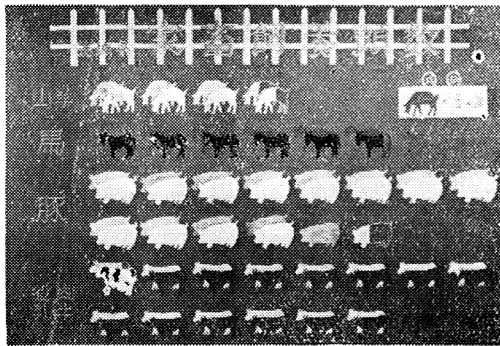


(第1部 1位) ふえてゆく本の数



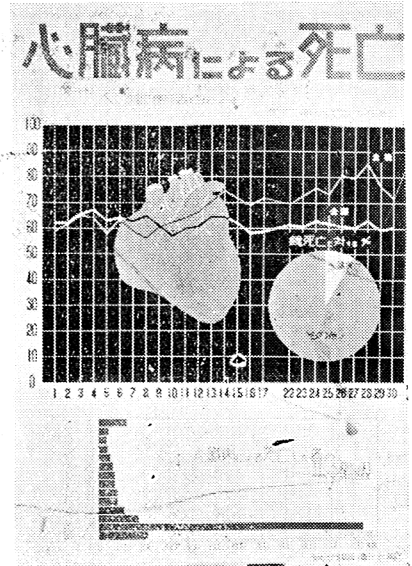
土浦第二小学校6年 福永友保

(第2部 1位) 家畜飼養頭数

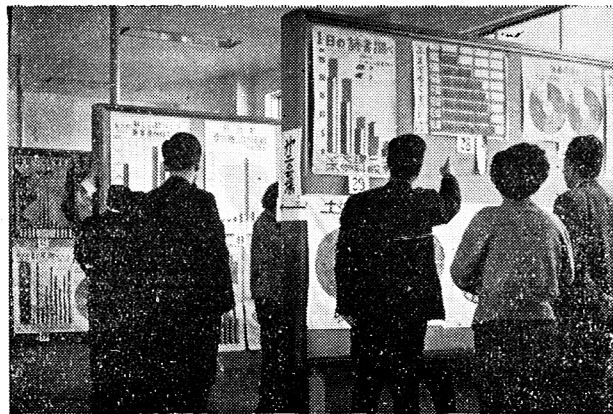


真壁郡新治中学校3年 須賀水戸里 塚田みどり

(第3部 1位) 心臓病による死亡



県衛生部医薬務課 長谷川 清



(会 場 風 景)

第七回茨城県調査統計展盛大に開かる

入選作品 25 点 決 る

県では統計協会と共催で統計思想と表現技術の向上を計るために、去る11月26日から4日間にわたり、第七回茨城県調査統計展を県立図書館において開催したが、総参加作品は94点（小学校の部41点、中学校および高等学校の部40点、一般の部13点）と昭和30年全国コンクール入選作品40点、特別出品6点の多きに達し、観覧者は学生、生徒、児童をはじめ、一般人など毎日400～500名にのほり大きな成果を収めてその幕を閉じた。なお入選者は下記のとおりであるが、去る 19、20日は地方展示会を土浦において開催した。

~~~~ 第7回茨城県調査統計展入選者 ~~~~

◆第一部（小学校の部）

- 1位 ふえてゆく本の数
土浦市立土浦第二小学校 6年 福永 友保
- 2位 やさいのすききらいしらべ
土浦市立土浦第二小学校 1年 山本真知子
- 3位 おたんじょうしらべ
猿島郡境町立猿島小学校 1年 小島くに子
渡辺 みえ
- 佳作 こうつうしらべ
土浦市立土浦第二小学校 1年 矢野千恵子
- 佳作 夏休みの生活表
土浦市立土浦第二小学校 3年 高木 照枝
- 佳作 とう校しらべ
土浦市立土浦第二小学校 3年 清水 一成
椎名 正弘
- 佳作 廊下の歩行しらべ
土浦市立土浦第二小学校 4年 土金 冷子
大圃田鶴子
- 佳作 夏休みの読書しらべ
土浦市立土浦第二小学校 5年 高橋 武久
- 佳作 映画の調査
土浦市立土浦第二小学校 6年 山下 晃
- 佳作 八月の気温と水温
西茨城県笠間町立高田小学校 6年 高野 暢子
- 佳作 夏休中の雲の種類表
結城市立結城小学校 6年 速藤 武明

◆第二部（中学校・高等学校の部）

- 1位 茨城県家畜飼養頭数
真壁郡協和村立新治中学校 3年 須賀水戸里
塚田みどり

- 2位 茨城県葉煙草耕作面積
真壁郡協和村立新治中学校 3年 新井 アキ
菊地千枝子
- 3位 結城市人口増減表
結城市立結城中学校 2年 古谷 静子
- 佳作 米・大麦の収穫高
真壁郡協和村立新治中学校 2年 藤田 巖
- 佳作 人口統計
稲敷郡阿見町立阿見中学校 3年 鮫島 直和
- 佳作 茨城県平均賃金の推移
真壁郡協和村立新治中学校 3年 野沢トモ子
- 佳作 茨城県市町村分布図
// 人口密度
// 水田面積分布図
// 果樹園分布図
// 茶園分布図
常磐女子高等学校 1年 桐原 玉枝
稲田 操子
磯崎 孝子
吉田 文子
大和田恵子
鈴木 枝子
佐藤 純子

◆一般の部

- 1位 心臓病による死亡
県衛生部医薬務課 長谷川 清
- 2位 各市人口
結城市役所 宮田 良二
- 3位 茨城県におけるたばこ消費高
日本専売公社水戸地方局 浜津 昭夫
- 佳作 茨城県農業をグラフでみる
東茨城県石崎村 藤咲 憲
- 佳作 民事事件新受付数の推移
民事訴訟受付の訴訟物の価額
調停を求める事項の価額
水戸地方裁判所資料室 神原 弘道
- 佳作 失業保険の動き
水戸市元吉田町 県営住宅 8号 山本 敬一
- 佳作 主要死因
県衛生部医薬務課 長谷川 清

茨城県調査統計展 入賞者の表彰式挙る

第七回茨城県調査統計展入賞者の表彰式は、去る12月1日午前10時から県総務部長室において、上位入選者および教師、父兄関係者など20名が出席の上挙行され、賞状および賞品がそれぞれ贈られた。式終了後記念撮影を行い、第二委員会室において座談会を開き、入選者の感想や苦心談、今後の希望などを話合った。

▷出席者芳名◁

県医業務課 長谷川 清 結城市役所 宮田 良二
 水戸専売公社地方局 浜津 昭夫
 土浦第二小学校 6年 福永 友保 教員 大塚 芳江
 1年 山本真知子 母 山本美代子
 境町立猿島小学校1年 小島くに子
 〃 渡辺 みえ 代理教員 関清治
 真壁郡新治中学校 3年 須賀水戸里 教員宮本豊一郎
 〃 塚田みどり
 〃 荒井アキ 菊地千枝子
 結城市結城中学校 2年 古谷静子 母 古谷とみ
 県調査企画課長 平野逸郎 課長補佐 山中平守
 課員 野上義男 川崎和二 皆川ふみ子 中西登美子
 福永 友達と2人でやる計画だったが、とうとう1人

で作成することになったので、どういう風にするか非常に迷った。

大塚 山本さんには夏休みの課題として書いてもらいましたが、学課の絵の成績も非常によい児童である。

関 猿島小学校は、統計教育の実験校であるが遠隔地の上に、通知が遅かったので本人が出席できませんでした。クラブ活動が非常に活発なので、統計図表に対する認証や関心も深い。統計展や講習会を毎年継続して開催してもらいたい。特に講習会などには若干の参加費を取ってもよいでしょう。

須賀・塚田 図表の作成には約7日～10日位かかったが、棒グラフ、絵グラフにするかで構図に迷い、最後はくじ引で決めました。

荒井・菊地 品種別のパイグラフは2度色を塗り直しなどとして非常に苦労したが、特に字型には迷いました。

古谷 紙の地色をそのまま作ったので、それに合せての色塗りに大変苦労しました。

長谷川 漢字の点で非常に苦心して3回も書き直しました。

宮田 メ切日が迫り、全部を3日間で仕上げたが、バッグの色塗りの余裕がなかった。

◇…昭和32年冬期農業基本調査迫る…◇

県では来年2月1日現在を期して、県下一斉に昭和32年冬期農業基本調査を実施することになった。この調査は、茨城県農業基本調査規則第2条に基づいて県内の冬期における農業の実態を調べて県農業施策の基礎資料とするものである。これは従来毎年12月末現在で実施してきたものであるが、その他の諸調査との交錯を避けるとともに、農閑期を利用して調査および報告の円滑適正を期するよう時期を変更したのである。県ではこの調査が円満に実施できるように支庁および各市町村関係者や調査員各位の御協力を要望している。

1. 調査の範囲

調査の時期に現存する次の農業事業体につき実施する

(一) 全部調査

1. 農業事業体（農家及び学校、会社、協同組合、試験場、その他共同経営等）全般にわたって行う。但し調査の規模は経営耕地面積5畝以上とする。

2. 例外規定の農家〔調査の規模が経営耕地面積5畝以下で農業（耕種、養畜、養蚕の1以上）を営み昭和31年度中に農業生産物の販売額が2万円以上のもの〕

(二) 一部調査

経営耕地面積5畝以上の農家（その他の農業事業体は除く）を $\frac{1}{20}$ 抽出する。

2. 調査事項

(一) 全部調査

1. 世帯主（管理者）の氏名
2. 農家人口（男女別）
3. 経営土地の面積
4. 他市町村の作出面積
5. 耕地の団地数及び通作距離
6. 冬作物作付面積
7. 家畜家禽の飼養頭羽数
8. 農業用機械台数

(二) 一部調査

1. 経営土地の面積
2. 冬作物の作付面積（麦類、なたねの総作付面積）
3. 品種別作付面積（大麦、ビール麦、はだか麦、小麦なたね）

3. 調査の期間

1. 市町村長は、知事の指揮を受けて、その区域内の調

査を執行する。

2. 市町村長は、調査を執行するために、調査員を調査の担当者として調査の指揮にあたる。

4. 調査及び集計の方法

1. 調査員は、市町村長の指揮を受けて担当区域内の農業事業体の世帯主（管理者）に調査票を配付するとともに、調査内容を申告者に納得のゆくよう説明し記入を依頼する。

2. 調査員は調査が終了したならば調査票を点検し、調査もれや誤記のないことを確認した後、農業事業体の番号順に調査票を整理し、2月10日までに市町村長に提出する。

3. 市町村長は、調査員から提出された調査票を審査し不備の点は調査員に再調査させ、調査票が完全になつたならば市町村結果表の作成にあたる。

4. 集計の方法は別冊結果表作成要領参照する。

5. 調査票及び結果表の提出

1. 市町村長は市町村結果表3部を作成し、2部を調査票とともに2月28日（1部調査にありては3月10日）までに支庁長に提出する。

2. 支庁長は、市町村長から提出された結果表を審査し不備の点は、市町村長にただし、市町村結果表が完全になつたならば、郡結果表2部を作成し、郡及び市町村結果表各1部を支庁に保管し他の1部を調査票とともに3月20日（1部調査にありては3月30日）までに知事に提出する。

6. 結果の公表

県において内容を審査し、集計完了後すみやかに公表する。

（麦類、なたね品種別調査農家抽出要領）

昭和30年に作成した農業事業体の名簿を、その後加除訂正し、市においては調査区順に郡においては管内町村の調査区順に左の抽出起番号を基準に調査区に關係なく抽出間隔20番ごとに農家（その他の農業事業体を除く）を抽出選定する。なお市郡別抽出起番号は次のとおりである。

水戸市6 日立市5 土浦市7 古河市6 石岡市3
 下館市9 結城市4 竜ヶ崎市8 那珂湊市7 下妻市8
 水海道市11 常陸太田市6 勝田市8 高萩市7
 北茨城市9 東茨城郡8 西茨城郡5 那珂郡5
 久慈郡10 多賀郡12 鹿島郡8 行方郡10 稲敷郡3
 新治郡4 筑波郡6 真壁郡9 結城郡4 猿島郡8
 北相馬郡10